

研究公正において 指導的役割を果たす人材 ～その役割、資質、育成～



研究公正を効果的に推進するためには、研究倫理教育に加えて、研究不正を未然に防止するための事前相談に関する体制を構築することや、機関内部での研究公正に関するガイドライン等を整備することにおいて、指導的な役割を果たすことができる人材を育成することが重要であると考えられます。

本シンポジウムでは、国内外の研究機関における研究公正の指導的な人材の例について、その役割、育成方法、求められる資質・経歴等を具体的に紹介します。

令和2年12月15日(火) 13:30～17:00 (12:30開場)
本シンポジウムは、Webによるライブ配信も行います

会場 有楽町よみうりホール(ホール定員1,100名)
JR 有楽町駅 国際フォーラム口よりすぐ、東京メトロ 有楽町駅 D4、D6出口直結

対象 研究公正活動に関心のある方 **参加費** 無料

定員 定員300名(会場100名、Web200名) **要事前参加登録** 定員に達し次第、受付を終了します。

プログラム

主催者挨拶	三島 良直 日本医療研究開発機構 理事長
来賓挨拶	丸山 智 文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課研究公正推進室長
基調講演	研究公正において指導的役割を果たす人材の重要性について 浅島 誠 帝京大学学術顧問・特任教授 研究公正の指導的専門員の育成方法に関する調査 調査結果の解説 松澤 孝明 日本医療研究開発機構 研究公正・業務推進部 部長
総合討論	話題提供「東北大学の取り組みについて」 佐々木 孝彦 東北大学 教授 話題提供「海外ヒアリング調査より ～現地の様子、印象について～」 平 哲弥 PwCコンサルティング合同会社 シニアアソシエイト
参加者も含めた討論	講師2名、話題提供者2名、参加者
閉会挨拶	城 克文 日本医療研究開発機構 理事

問合先 研究公正シンポジウム運営事務局 担当者:山根、松嶋 (受付時間:月～金 9:30～18:00)
TEL:03-5362-0117 FAX:03-5362-0121 E-MAIL:amed201215@omc.co.jp
お申し込みはこちらから▶<https://www.omc.co.jp/amed2020kousei/index.html>



主催  国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

共催 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)
独立行政法人日本学術振興会(JSPS)
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター(BRAIN)
国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)